

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28年8月8日 (17:00~17:15)
------------------	-----	--------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	9名
--------------------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	2人	0人	10人

前回の改善計画	家族の不安・要望を受け止めると同時に、本人の思いを聞いていく。また家族に伝わりにくい部分を書面に起こしたり、時間を割きながら訪問・送迎時に伝えるように心掛ける。一回一回の関わりを重視しコミュニケーションを積極的にとることでお互いに話し易い関係作りに努める。
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果	本人の状態など家族に伝わりにくい部分 (特に医療面) は連絡ノートに分かりやすく記入し、加えて訪問時や送迎時に口答でお話しし伝えるようにした。訪問、送迎時など本人や家族と積極的にコミュニケーションを取るよう心掛けた。又、家族の不安を傾聴し、要望等に応えるよう努めた。
------------------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	3	3	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	10	0	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	6	1	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	7	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用開始時は事前訪問や担当者会議を行い、本人や家族の不安や困っていることを聞くようにしている。情報やニーズについてはミーティングや連絡ノートを活用し、情報の共有を図ることができている。</p> <p>医療が必要だと思われるケースなど本人、家族に伝える場合は、理解しやすい文章と口答で説明している。</p> <p>利用開始直後は特に職員の関わりを重視し言葉遣いや表情等を意識して関係作りに努めている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>お互いに話やすい関係になり、本人の思いを受け止めるには時間が必要であると感じる。初期段階でのアセスメント不足で表面上に上がってくる困りごと等、声に上がる部分に視点が行きがちになっていた。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>本人や家族からの「どうしたい」を開き出せるよう関わりを大切にし、積極的にコミュニケーションを図る。事前の情報だけではわからないところもあるため、利用開始して1か月後のミーティングの際に、他の職員から意見を聞く。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 8 月 8 日 (17:15~17:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	6 人	0 人	10 人

前回の改善計画
その人らしい目標が持てるように、本人の日常的な会話や表情から生活歴、興味、趣味、嗜好、日々の過ごし方などを把握する。家族や友人、御近所の情報からも「～したい。」という本人の気持ちを汲み取れるよう努める。知りえた情報は経過紙や暮らしの情報シートに記録し、職員全員で把握する。
前回の改善計画に対する取組み結果
知り得た情報は、メモ書きや経過紙に記入しており、暮らしの情報シートへの活用ができていなかった。近所からの情報収集は、本人・家族との関係性もあり難しい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	8	2	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	5	5	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	6	0	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	4	4	1	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日常的な会話を大切にし、本人や家族との関わりの中から不安やストレス、思いをくみ取り援助に取り入れる事ができた。関わりの中から得た情報や日々の様子、気づきは経過紙等に記載し情報共有に努めた。個々に小規模プランを作成し全員が共有できるよう経過紙にはさんでいる。計画書の実施状況を日々記録し、ミーティング等で定期的に評価、見直しができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人の「～したい」を引き出しきれていない為、その人らしい目標設定ができていない。得た情報を経過紙には記入しやすいが暮らしの情報シートとなると忘れがちになり情報シートの更新ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
日々のコミュニケーションから、利用者の「～したい。」という要望を見つけ、引き出せるような関わりを持つ。3 か月に一度のモニタリングの際、暮らしの情報シートの更新を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 8 月 8 日 (17:30~17:45)

3. 日常生活の支援

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	5 人	3 人	10 人

前回の改善計画
暮らしの情報シートの内容を見直し、項目を付け加えたり、解りやすく書き易いものを考え作成し、日常支援につなげられるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
関わりの中で知り得た情報は、経過紙やミーティングで共有する事ができたが、暮らしの情報シートの内容については見直しの検討や再作成ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	2	7	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	6	0	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	4	0	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	7	0	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	7	1	0	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
状態変化にすぐに気付けるよう、日々の状態に気を配り、家族の情報からも状態把握に努めている。本人の様子、気持ち、体調の変化に気付いた場合は、その都度共有し対応を検討している。体調管理に努め医療面で必要なことは、かかりつけ医に報告、指示を仰ぎながら、受診の行き添いやサービス調整ができています。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
現在の情報は把握するよう努めているが、以前の情報は把握不足である。暮らしの情報シートのある意味を忘れがちで確認・作成がおろそかになり積極的な活用ができていない。また、項目内容が活用しにくい為見直しが必要である。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
本人の情報を引き出せるような会話に努め、お互いに向かい合ってお話できる時間を作るよう心掛ける。暮らしの情報シートを使用しやすい項目内容の見直しをする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 8 月 8 日 (17:45~18:15)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	8人	0人	10人

前回の改善計画

本人とどの様に地域の方が関わっているか一部分しか把握出来ていない事から民生委員、町内会長、班長など地域資源を把握する様に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

本人が地域とどのように関わっているのか、また各利用者の住む地域の町内会長や班長、民生委員などを一部は把握できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	8	2	0	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	4	0	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	8	2	0	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	8	1	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

一日の過ごし方を把握し、生活スタイルを出来るだけ変えず、今まであった関係性が継続できるよう通いや訪問時間の調整ができていた。サービスを利用することで家族との関係が途絶えず、役割をもってもらえるよう働きかけることができた。民生委員と関わる機会が持ち始めることができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

介護に消極的であったり、今までの関係から距離を置かれている家族関係もある。また、本人と地域との関わりがすでに稀薄である方の場合、どこまで関わる事ができるか判断が難しい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

本人と地域との関係性が希薄な場合でも、緊急時に協力してもらえるよう送迎や訪問の際、あいさつや声掛けなど行い関わりを持つようにする。

民生委員にも広報紙を配布し、小規模を知ってもらう。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 8 月 8 日 (18 : 15～18 : 45)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	2 人	8 人	0 人	10 人

前回の改善計画	事業所周辺地域は、地域活動などが活発でなく自分たち事業所だけの支援になりがちであるのが現状である。地域との関わりが持てるようにまずは、事業所を知ってもらう事から始める。その為に広報紙の見直しと配布エリアを広げ地域の力を借りられるように働きかける。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎月まちなのねを開催したり、広報紙を地域に配布することで三和について知って頂けるよう努めていた。今年度より三和地区の民生委員と交流を持ち始めることができ、地域との関わりを広げるきっかけ作りができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	2	8	0	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	7	1	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	6	0	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	7	0	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々の関わりから色々な視点で「変化」に即対応できるよう心掛けており、本人や家族の状態に合わせて予定以外での通いの時間の変更や訪問の追加、緊急の泊りにも対応できている。例えば、本人が通いに来たくない時は訪問に切り替えたり、家族の体調不良時は泊りを入れたり、夏場は訪問の回数を増やすなど柔軟に支援できていた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源を把握できておらず、自事業所で何とかしようと思う部分があり、地域との積極的な関わりができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
まちなのねの活動を通して地域の方とのコミュニケーションを深める。 緊急時や災害時に避難場所として使うことができることを広報紙にて伝えていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 8 月 19 日 (17 : 00~17 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	8 人	0 人	10 人

前回の改善計画	地域活動への積極的な参加をすることで、地域と事業所との交流の機会を持ち、繋がりを深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	町内クリーン作戦以外の地域活動への参加はほとんどできていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	2	3	4	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	4	5	10
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	2	4	4	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	6	2	2	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 他サービス機関と連携を図り、情報を共有し必要に応じて担当者会議を行う事ができている。 町内クリーン作戦に参加したり、毎月まちなのねで食と健康を取り入れたテーマを開催することによって地域との関わりが深められてきている。また、ボランティアや三和保育園児が定期的に事業所を訪れて交流を図ることができている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 自治体、包括支援センターと連携が密に取れておらず、会議に参加できていない。 地域の活動を把握できていないため地域活動への積極的な参加ができていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 困難事例や一人暮らし高齢者の見守りの必要な方のケースについては、運営推進会議で検討し、地域包括支援センターとの連携を図る。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 8 月 19 日 (17:30~18:00)
------------------	-----	--------------------------------

7. 運営	メンバー	9 名
-------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	7 人	1 人	10 人

前回の改善計画	地域との関係性が希薄なため、意見や苦情を言える状況までには至っていない。意見や苦情を言って頂けるよう地域と事業所との交流の機会を持ち、繋がりを深める。
---------	---

前回の改善計画に対する取組み結果	民生委員との交流を持ち始めることができた。民生委員や地域の薬剤師からも運営推進委員になってもらうことができ、少しずつ意見を言ってもらえるような繋がりができた。
------------------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	5	4	1	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	2	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	4	3	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	6	2	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者や家族からの要望や苦情を受けた場合は、すぐに上司に報告、相談をしている。受けた内容を職員全員で情報共有し、対応策を検討できていた。年に一度、満足度調査を実施し、利用者や家族から率直な意見を聞くことができていた。職員の顔写真の入った看板の設置など、運営推進委員から出た意見を運営に反映し、改善に取り込む事ができている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 民生委員と関わりを持ち始めたばかりで、地域からは意見や苦情を言ってもらえるような関係性はまだできていない。 地域との関係性が希薄であり知り得る情報も少なく、協働の取組みを行うまでに至っていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 毎月、民生委員へもまちなねの案内を配布していくことで関わりを持っていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 8 月 22 日 (18:00~18:15)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	5 人	0 人	10 人

前回の改善計画	知識、技術を向上する研修はあるものの参加できていない。 積極的に研修に参加し、知識、技術を高め、事業所全体でスキルアップを図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	外部研修には順番に全職員が参加できるよう配慮できた。事業所内研修や外部研修には参加しているが、自主的な参加は出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	4	4	0	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	2	8	0	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	3	7	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	5	5	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 研修の案内が届いた時は情報を伝達し、誰もが参加できるようにしていた。毎月あるブロック内研修や外部研修にも参加できている。また、参加した職員の記録や資料を全員が把握し、自己の知識や技術の向上に努めている。 ヒヤリハットや事故報告は対応策を当事者だけでなく職員間で検討できており、記録に残すことで再発防止に努めている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 質の向上のために参加は必要と感じるが、自主的な研修の参加はあまりできていない。 地域連絡会の活動を把握できておらず、参加できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 年一回以上外部研修、ブロック内研修に積極的に参加していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 8 月 19 日 (18 : 15～18 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	7 人	2 人	0 人	10 人

前回の改善計画
 行動抑制の言葉遣いをしない対応を心掛け、その場を見たら注意しあう。時に、利用者への援助を交代するなど協力し合い未然に回避する。

前回の改善計画に対する取組み結果
 日頃言葉遣いに注意していても、忙しい時など言葉遣いが荒くなったり、利用者にとってもらうことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	3	0	0	10
②	虐待は行われていない	9	1	0	0	10
③	プライバシーが守られている	7	3	0	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	1	2	1	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	4	0	0	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 日々の業務の中で職員が感情的になり、言葉遣いや口調が強くなってしまいそうな場面は、注意し合っている。施錠や柵などの物理的な拘束は行わず建物外に出た場合でも見守り対応が行えていた。希望者には同性介助を行い羞恥心やプライバシーに配慮した介助を行えている。成年後見制度の活用を開始することがあった。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 人手がなく忙しいなど職員側の都合で対応してしまうことがあったり、感情のコントロールができず言葉遣いが乱雑になることがあった。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 満足度調査で上がったアンケート結果について振り返りを行う。